



学校だより

きずな

学校教育目標 夢に向かって 自ら学び 共に伸びる

熊野町立熊野第一小学校
令和7年11月21日
校長 梶 弘樹



コミュニティ・スクールのちから ～大人のチャレンジ～



熊野町では、令和2年度からコミュニティ・スクールの取組が始まりました。熊野第一小学校でもこの取組を推進し、これまでも、地域、保護者の皆様に様々なご支援・ご協力をいただいているところです。本校では、コミュニティ・スクール推進のために、今年度からCS本部という事務局の機能をもつ組織を立ち上げました。

さて、11/4（火）～11/7（金）に「学校へ行こう週間」がありました。この期間にCS本部のことを知ってもらおうと、11/4（火）に学校の授業等で子供たちに関わってくださっている方々にお集りいただき、CS会議を行いました。

CS会議では、学校の取組の紹介やCS仕組み、目指す方向性等についての説明を行いました。説明や資料作成等は、すべてCS本部の役員さんの手で行われました。地域全体で子供たちの成長を支え、同時に大人たちの仲間づくりもしていきたいという熱い思いで、この度のCS会議の企画・運営にチャレンジしてくださいました。地域の大人と学校の教職員が子供にまつわる様々な事柄について話し合い、共に活動し、伸びることのできる、そんなコミュニティ・スクールを目指します。



～子供のチャレンジ～

本校には、コミュニティ・スクールに関する子供たちの組織もあります。CS委員会です。このCS委員会も「学校へ行こう週間」を活用し、色々な企画を考えました。“大人が子供の気持ちになれる?!”をキーワードに、地域の方々に学校生活を体験してもらいました。“算数検定にチャレンジ”“大縄大会・なわとび検定”“学習発表会・合奏体験”“といった大人も楽しめる3つのイベントを企画しました。



参加した大人たちは、慣れないタブレットでの算数検定に苦労したり、久しぶりのなわとびに息を切らしたりしていましたが、子供たちとの触れ合いに、とても楽しそうでした。

最終日の音楽の日では、参加者全員でひな壇に並び、合奏をしたり、一緒に校歌を歌ったりしました。その日その場に集った人たちと気持ちを合わせたことで、何ともいえないうれしい気持ちでいっぱいになりました。



楽しかった学習発表会 たくさんの拍手をありがとうございました。

今年のテーマは「一人一人が主役!!心にひびかせ・感動を届けよう!!」でした。一人一人が自分の役割に一生懸命に取り組み、学年みんなで感動を届けようと、発表を行うことができました。児童の振り返りには「楽しかった。」「終わってしまうのがさみしい。」との感想もありました。皆様には、これまでの励まし、譲り合っの鑑賞など、ご協力をいただき、感謝申し上げます。たくさんの温かい拍手をありがとうございました。

1年《劇》「森のパン屋さん」

はじめての発表会。緊張したけどがんばりました。
衣装や「なかなかおりパン」も自分たちで作りました。



2年《学習発表》 わくわくまつり

歌も台詞も元気いっぱい。たくさんのことができる
ようになったキラキラいっぱいの2年生でした。



3年《学習発表》 ふしぎ 発見!!

自分たちで考えながら楽しく練習してきました。みんなで
台詞も歌も心も一つにして、発見した熊野の秘密を伝えました。



4年《合唱・合奏》 合唱「ぼくらのチカラ」 リコーダー奏「木星」 器楽合奏「銀河鉄道999」

難しい曲にもチャレンジ。指揮者に合わせて演奏し、
みんなで聞いている人を素敵な宇宙の旅にご招待。



5年《学習発表》 伝えよう! 命の守り方 ～わたしたちから防災意識を広げよう～

防災・減災に対する自分たちの思いを伝えました。
高学年らしく心に響く発表でした。



6年《和太鼓演奏》組曲『筆が舞う』

迫力ある演奏を目指してあきらめずに努力し、身体全体を使う
など、協力して自分たちの「筆が舞う」を演奏しました。

